

2026 年 9 月 11 日

株式会社アーバネットコーポレーション

工事現場の仮囲いで「街なかギャラリー」を開始 ～25年以上継続する学生アーティスト支援の新たな展開～

当社は、自社ブランドの都市型賃貸マンション「アジュールコート」の建設現場を活用し、学生アーティストの作品を街に発信するプロジェクト「アジュール・アート・プロジェクト(AAP)」を開始しました。

第1弾として、「武蔵小山Ⅱプロジェクト」の建設工事の仮囲いに、学生アーティストによるグラフィック作品を掲出しています。

当社は、2001年から学生限定の立体アートコンペティション「Art Meets Architecture Competition (AAC)」を開催するなど、長年にわたり若手アーティストの発掘・支援・育成に取り組んできました。

今回の AAP は、こうした学生アーティスト支援の取り組みを、当社の本業であるマンション開発の現場へと広げる新たなプロジェクトです。

今後も当社は、マンションの完成後だけでなく建設期間中においても地域との接点を大切にしながら、仮囲いを「街なかギャラリー」として活用することで、街に彩りを添えるとともに、若手アーティストが作品を発信する機会を広げてまいります。



■ AAC について

AAC は、当社が 2001 年から開催している、学生を対象とした立体アートコンペティションです。学生アーティストの発掘・支援・育成を目的として継続して開催しており、AAC の告知ポスターについても学生を対象としたコンペティションを実施し、優秀作品を選出しています。

AAC 公式 HP <https://aac.urbanet.jp/>



■ AAP 第 1 弾「武蔵小山Ⅱプロジェクト」について

「武蔵小山Ⅱプロジェクト」の建設工事現場の近くには小学校があり、スクールゾーンに位置することから、小学生が大好きな海の生きものをモチーフとしたグラフィック作品を掲出しました。

色鮮やかな作品を連続して掲出することで、工事期間中の街並みに彩りを添え、近隣にお住まいの方々をはじめ、子どもから大人まで、地域を行き交う皆様に身近にアートを楽しんでいただける空間としています。

【AAP 武蔵小山Ⅱプロジェクト概要】

公開期間：2026 年 8 月 22 日～

公開場所：武蔵小山Ⅱプロジェクト新築工事 仮囲い

テーマ：『海の生きものたちの「大きさ」を知れる絵』

海の生きものたちを実際の大きさにイラスト化しました。

水族館の水槽ごしではわからない、本当の大きさを体感できるアート作品です。

学生アーティスト：楠本 葵

(東京造形大学 グラフィックデザイン専攻領域在学、AAC2025 ポスターコンペ最優秀賞)

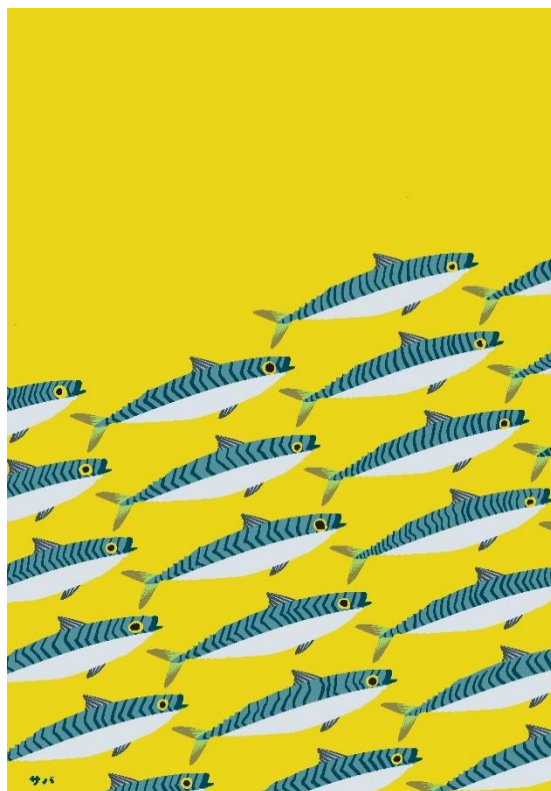
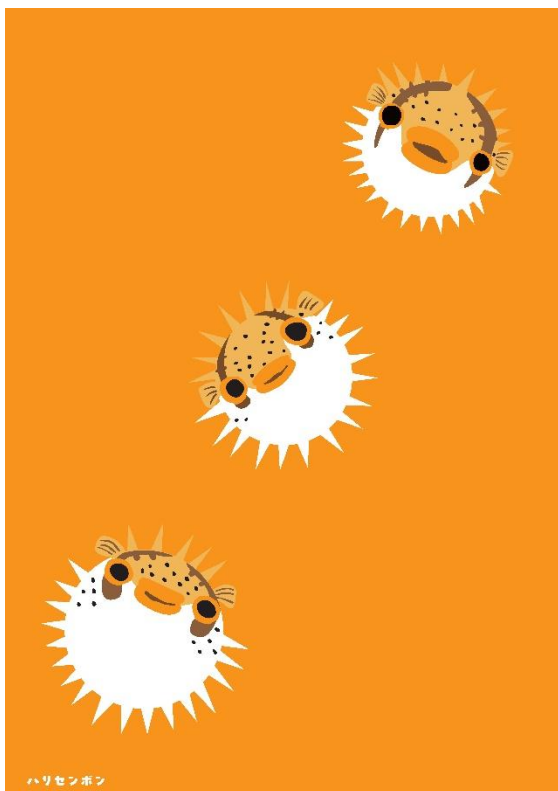
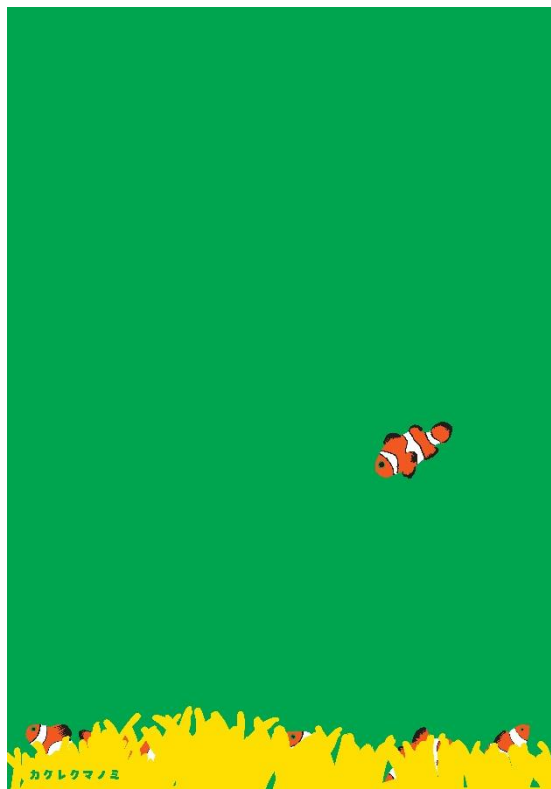
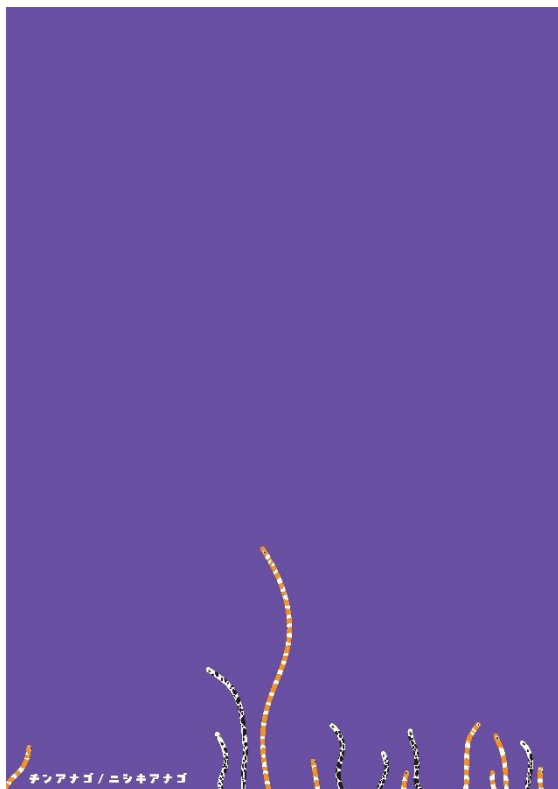
<楠本さんコメント>

ポスターコンペで最優秀賞を受賞し、このような作品発表の機会をいただけたことを、大変嬉しく思います。小学校付近に位置する建設工事現場に掲出されるものだからこそ、工事中の空間に明るい印象を与え、笑顔になるようなイラストを意識しました。私自身、海の生き物が大好きなので、ワクワクした気持ちで楽しく制作させていただきました。実際に現地でイラストをご覧いただき、街に広がる海の世界を、子どもから大人まで楽しんでいただけたら嬉しいです。



楠本さんと AAC2025 ポスターコンペ審査員
グラフィックデザイナー佐々木俊氏

<このページからは、掲出したイラストレーションポスターについてご紹介します>



【お問合せ】株式会社アーバネットコーポレーション 経営管理部
 TEL:03-6550-9160(代) FAX:03-6550-9162
 URL:<https://www.urbanet.jp/>

